



東光寺小学校学校運営協議会通信

No.26

東光寺小学校学校運営協議会発行

令和元年7月1日

会長 奥住 方彦



よろしく願いいたします!!

学校運営協議会議長 太田 秀雄

『令和』という新しい時代、そして『東光寺小学校40周年』という素晴らしい時に、学校運営協議会の議長を、大先輩の荻野前議長の退任により、私がお受けすることになりました。

荻野さんは博識で、この会だけでなく、地域でもたくさんの方々に教えていただき、大変感謝しております。ありがとうございました。また、これからもいろいろとご相談させていただきたいと思っております。長い間、お疲れ様でした。

学校運営協議会、コミュニティスクールのことは、すでに保護者、地域の方々にご理解いただいていると思いますので、少しだけ自分のことをお話しさせていただきたいと思います。

私は両国、妻は神田と下町で生まれ育ち、「人様のお子さんでも悪いことをした時は叱る。」「珍しい物をいただいた時、煮物をたくさん作った時などは、ご近所にお裾分けする。」裕福ではありませんでしたが、「困った時はお互い様。」そんな両親に育てられました。自分たちも、子供たちを「人様には迷惑を掛けず、思いやりをもって…。」そんな風に育ててきました。

結婚当初は都心に住んでいましたが、義姉が日野に住んでおり、何度か訪れている内に日野の素晴らしいさに魅了され、子育てはここでと、長女が生まれてすぐに引っ越してきて44年経ちました。

子供たちが小学生になり、私も都心勤めを辞めて日野で働くようになり、少しずつ地域との関わりをもつようになりました。お祭り(御神輿)の会、息子のサッカークラブ、日野市子ども連合会、大坂上中地区青少年育成会、日野市社会福祉協議会の児童部会、東光寺小学校校友会、いずれも会員の一人としての活動ですが、そこで多くの方々を知り合うことができ、「兄貴」「姉さん」と呼んで尊敬できる先輩方や、私のことを「パパ」と呼んで助けてくれる若者たちに恵まれました。

学校運営協議会の一員となって、10年以上たちます。こんな私でもお役に立てるのであればと、微力ながらも頑張っていきたいと思っております。

皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

花と笑顔と地域の見守り
祝 40 周年  **日野市立東光寺小学校**

》》》 各部からの活動報告 《《《

【 学習部 】～未来に向かって伸びていく子供たちの学び～

4月からさかえまち児童館の館長となりました。よろしくお願いいたします。3月まで公立幼稚園に勤務していたため、児童館の仕事は新鮮で、特に子供たちのパワーに驚く毎日です。

令和になったこの5月、児童館では「わいわいこどもまつり」があり、たくさんの子供たちが遊びに来てくれました。その中でも東光寺小学校の6年生の活躍で、おまつりが盛り上がりました。6年生たちは、第2部「リーダーと遊ぼう」のコーナーで、マイクをもって司会をしたり、友達と力を合わせて自分たちが考えたゲームを進行したりしました。教えられたことを覚える教育ではなく、「自分でやりたいことを考えてやってみる学び」があるからできるのだと思います。

その学びは、学校や家庭で、一人一人があらまの自分を受け入れてもらったり、認めてもらったりする中で生まれるものだと思います。「やってみたらできた。」「みんなの役に立った。」「みんなが喜んでくれた。」そんな経験をすることで、どんどんやる気が出て自ら成長することができ、それが未来に向かって伸びる子供たちの学びにつながります。

東光寺小は、地域の方々の大きなご支援をいただいています。私たちは、子供たちが地域の中で活躍できるステージを用意したり、みんながわくわくできるような取り組みを応援していきたいと思っています。

(下川 和子)

【 環境部 】

今年も運動会の開催に合わせて、子供たちみんなが青々とした校庭の芝生の上で元気いっぱい競技や演技ができるようにと、願いを込めて芝管理の作業を行いました。

芝生の効果としては、は次のようなものが挙げられます。

- ・砂塵の飛散防止（学校周辺の砂塵飛散害の防止に役立つ。）
- ・校庭のぬかるみ防止（降雨後、土の校庭では、ぬかるみや土砂の流出が問題化している。）
- ・騒音被害の緩和（芝生には音を吸収する効果があるため、地域環境や校内環境に優しい。）
- ・けが防止や衝撃の緩和（芝生がクッションとなり、けがを防止。また、弾力や柔らかさがあるため、膝への負担が軽減される。安心して運動ができるので、運動能力の向上が期待できる。）
- ・熱環境の改善（地面の熱の蓄積、熱の発生が抑えられるため、熱中症予防に効果的。）
- ・子供の精神面への効果（リラックス効果、集中力の向上等。）



芝生の管理には大変な手間が掛かりますが、よいことが多いと思います。東光寺小学校では、冬芝と夏芝が交互に校庭を緑色に彩ります。今年は暖冬だったせいか、冬芝の勢いが感じられませんでした。それでも夏芝が頑張り、運動会前に伸びた芝をうんと刈りました。

今年も運動会が、怪我なく大成功に終わり、ほっと一安心です。芝生管理にご協力いただいているみどりの学び舎応援隊の皆様、PTA役員や保護者の皆様、関連スポーツ団体の皆様、先生方、関係業者の皆様、誠にありがとうございます。これからも、よろしくお願いいたします。

（速水 亨）

【 安全・安心部 】

現在は、とても便利な世の中です。交通網や通信網が発達し、遠くへ行くにも時間のストレスを感じることなく早く行け、また、連絡を取りたい時にすぐに連絡が取れ、写真や動画で瞬時に情報公開できる。近代国家を目指し、文明開化を行ってから約150年。今では押しも押されぬ世界第3位の経済国家となり、平成を戦争のない平和な国家として過ごしてまいりました。

しかし、令和に入り、どうでしょう？その便利さが時として悲惨な事件・事故を巻き起こし、人々を悲しみのどん底に陥れることがあります。

凶器を使った凶悪事件や、車が凶器となってしまった悲惨な交通事故。なぜ？まさか？こんなところで？が、何の前触れもなく起こるのです。

東光寺は、とても平和な地域です。でも、周りを見てください。平和な東光寺でも、人や車が毎日朝から深夜まで行き来しています。当然、何も起こらないことを前提に。

しかし、その中にはアクセルとブレーキを踏み間違え、暴走する車があるかもしれません。突然パニックに陥り、暴れ出し、手に負えない者が出るかもしれません。すべては人間が起こすことで、誰も予知できないことなのです。

当然、我々の生活は常に事件・事故と隣り合わせなのです。その平和な地域生活や子供たちの学校生活が犯されないようにくさびを打ち、楯となり、事件事故を未然に防ぐ活動を、我々安全・安心部は考え、行動に移しています。子供たちが健やかに育ち、地域に貢献できる大人になるように見守りたい。子供の笑顔の花をたくさん咲かせたい。そんな思いで見守り活動を続けています。

刑事の言葉に『現場百遍』があります。問題を解決するために何度も何度も足を運ぶのです。毎日変わらぬ風景の中に異変を見つけられるように、何度も何度も回るのです。

正にその活動をしているのが、パトロール隊、校友会、PTAの方々です。みなさん、自分の時間を割いて毎日毎日何度も足を運び、子供たちを犯罪や事故から守るために、地域を回り、異変を見逃さないように、真剣にパトロールをしてくれています。子供と地域のために。次の世代、次の時代に確実に安全・安心のバトンを引き継げるように。

安全とは何か自問自答をし、会議、話し合いを重ね、よりよい東光寺小学校にするため、よりよい地域にするため、私たち安全・安心部は日々活動を行っています。

地域の危険箇所や不審者情報等、小さなことでも結構です。子供を守るため、あれ？おかしいな？と思うことがあれば、遠慮なく我々安全・安心部にお話してください。

（平柳 篤）